

## セット内容

- 専用ハーネス(HS-H46) ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●チェック用LED
- マグネット、ドーナツ型ガイドテープx各4枚 ●PG-110用ステー(PGST-02)
- タイラップ:短(142mm)x10本
- 車種専用キットにはSPI-110本体が付属しております。
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケーター本体】は含まれません。  
品番11014【SPI-110】が必要です。

## 注意事項

- 本説明書は'88 NSR250R (MC18)に対応する内容で記載しております。  
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。  
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での  
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は  
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用  
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

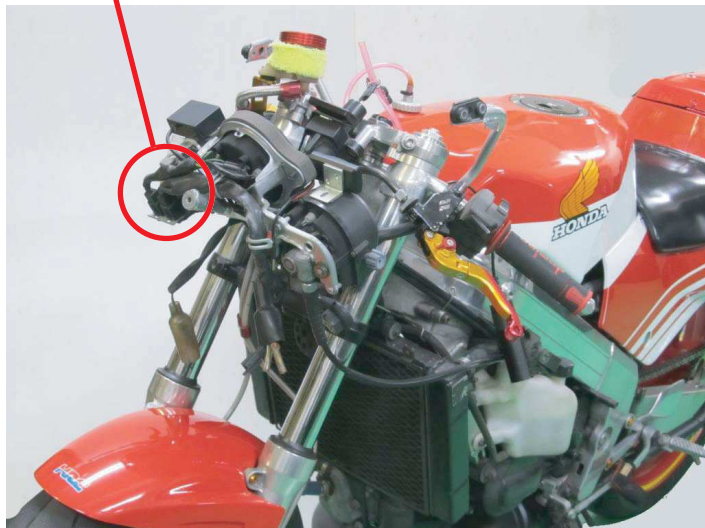
## 取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。  
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

## 【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

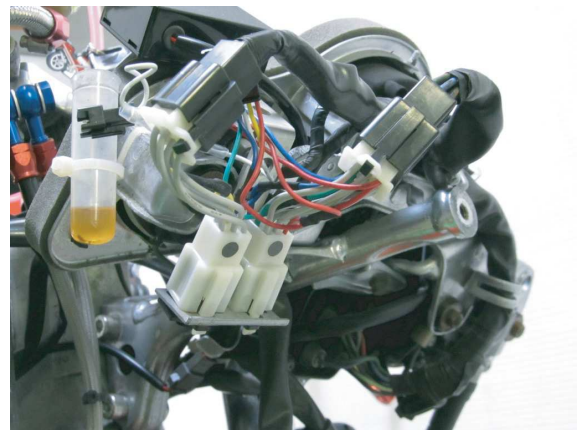
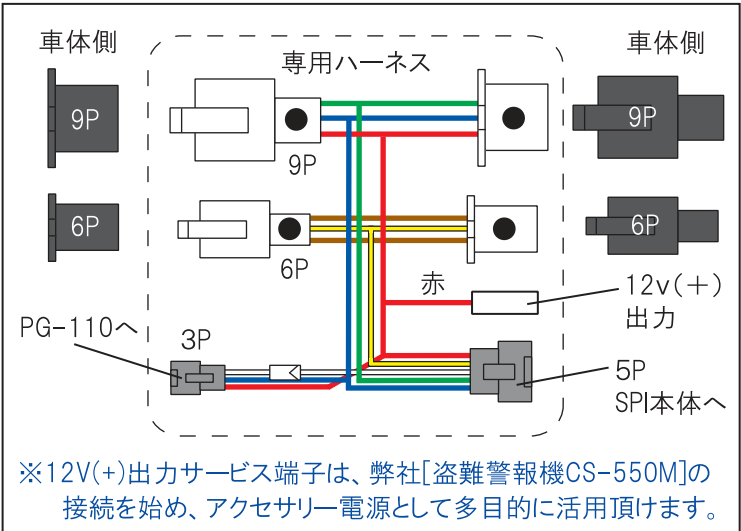
- ①バックミラー、アッパーカウル、右センターカウルを外します。
- ②黒9P、黒6Pカプラーをそれぞれ分割します。



|        | 車体側           | SPI側 |
|--------|---------------|------|
| 電源(+)  | 黒/茶 (黒9Pカプラー) | 赤    |
| アース(-) | 緑 (黒9Pカプラー)   | 青    |
| ニュートラル | 若葉/赤(黒9Pカプラー) | 緑    |
| エンジン回転 | 黄/青 (黒6Pカプラー) | 黄    |
| スピード信号 | PG-110センサーより  | 白    |

## 【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。  
※車体側の黒9P、黒6Pカプラーに専用ハーネスの  
黒丸シールの白9P、6Pカプラーを割り込ませます。



## 【SPI本体の取り付け】

- ①下の画像を参考にSPI本体を両面テープを使って貼り付けます。  
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの  
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



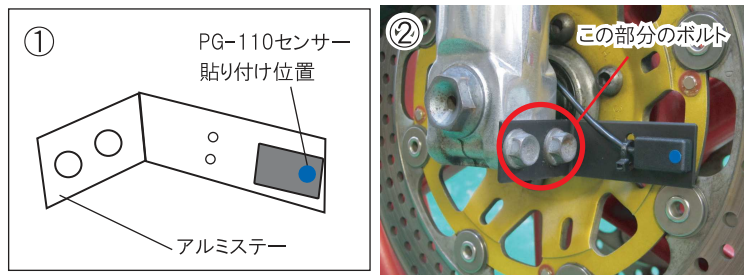
- ②SPI本体のコードを専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの  
5Pカプラーと接続します。

※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が  
加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど  
にタイラップで固定してください。

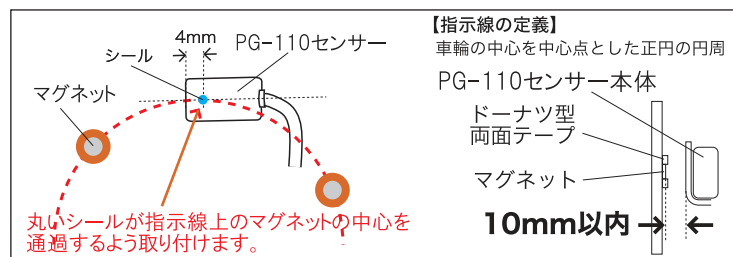
裏面へ続く

## 【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したフロントフォーク右側のボルトで共締めします。  
PG-110センサーとマグネットの隙間は10mm以内の範囲で調整します。



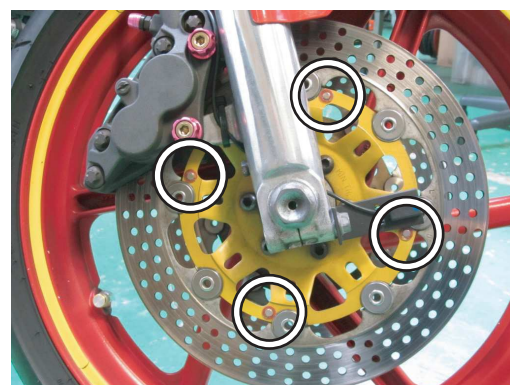
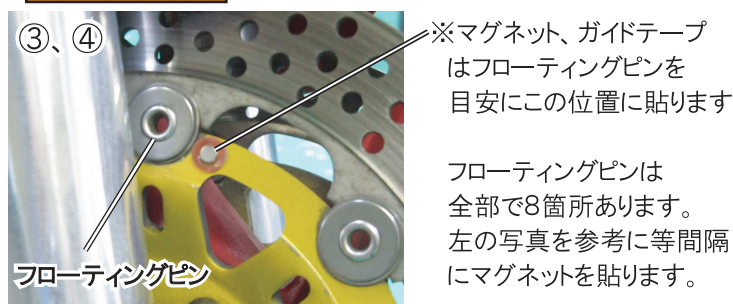
下の枠内の注意点を参考に  
フロントディスクローター（右側）にマグネットを**4箇所**貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に**4箇所** 90° 等間隔に貼ります。
- ④マグネットを市販の**金属用ボンド**使って貼り付けます。  
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。  
8個あるフローティングピンを目安にしてください。

ノーマルディスクローター以外の場合、マグネットは3個以上等間隔で貼り付けてください。

### ユニ製G17ボンド推奨



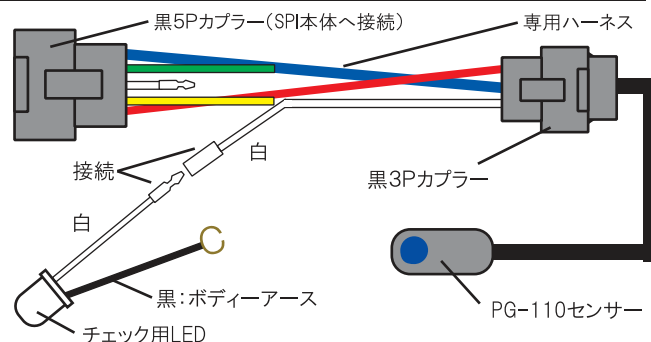
左の画像の  
○の位置に  
マグネットを  
貼り付けます。

- ⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。  
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

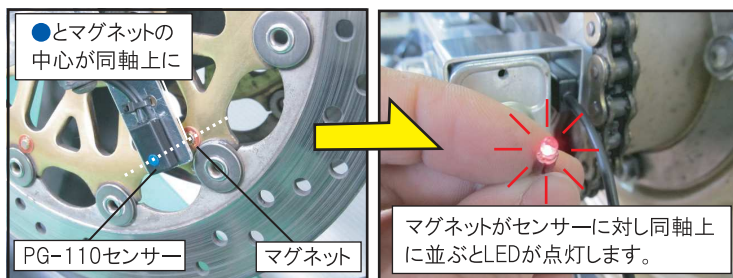
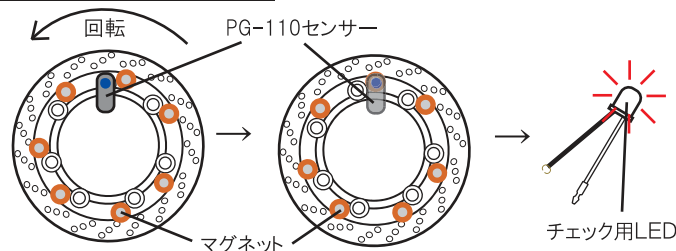
## 【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線（青または黒）をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。  
※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。  
※PG-110側の青コードのアースが取れていない場合チェック用LEDは点灯しっぱなしになります。

### PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



### チェック用LEDの確認方法



- ※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないか、マグネットを貼り直し再調整してください。
- ※チェック終了後は**チェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。**
- ※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■アッパー&右センターカウル、バックミラーを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ（5Pカプラー仕様）の取扱説明書をご覧ください